

令和4年度
浦幌町立図書館協議会
浦幌町立博物館協議会
第1回 議案

と き：令和4年6月3日(金)
午後2時00分～
と ころ：中央公民館 2階 第1・2研修室

浦幌町立図書館

浦幌町立博物館

会議次第

1. 会長あいさつ

2. 教育長あいさつ

3. 議 事

議案第1号 令和4年度浦幌町立図書館事業計画について

議案第2号 令和4年度浦幌町立博物館事業計画について

協議事項

個人利用の貸出冊数の拡大について

4. その他

図書除菌機の導入について

浦幌町立図書館・浦幌町立博物館協議会委員名簿

職 名	氏 名	備 考
会 長	円子 紳一	
副会長	西森 七枝	
委 員	鈴木 洋孝	浦幌小学校校長
〃	濱田 和光	浦幌中学校校長
〃	春日 基江	
〃	坂下 禮子	
〃	長谷川 みなみ	
〃	香川 みどり	

(任期：令和5年12月18日)

令和4年度浦幌町立図書館運営方針

- 1 「浦幌町教育の日」が制定され、「浦幌町小中一貫コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」との一体的な事業を展開し、家庭・学校・地域とつながることで、親子が気軽に足を運びたいくなるような図書館を目指します。
- 2 第2期子どもの読書活動推進計画に基づき、ブックスタートを活用したブックリストの配布や、図書館まつり等の各種事業を実施しながら、新型コロナウイルス感染症に配慮した図書館の運営及び利用促進に努めます。
- 3 図書館活動を支援するボランティアサークルによる読み聞かせや手作りの布絵本作成などの活動の支援を継続し、お話し会や赤ちゃんタイムを活性化し、誰でも気軽に参加できる環境づくりを行います。
- 4 地域の特色・文化や浦幌町を取り巻く社会への興味関心を高め、それらの情報や知識に対する要望に応えるため、博物館と連携し、社会の世相や郷土作家、浦幌の自然に沿った資料の充実を図ります。
- 5 公民館図書室と図書館が連携し相互的な利用促進を図るため、図書資料の配本や巡回展示などを行い、図書館サービスの充実に取り組みます。
- 6 学校と連携し図書館を活用しながら学習の支援を行うことで、子どもたちの探究心や好奇心を刺激し、幅広い知識への興味を促します。
- 7 図書資料だけでなく、インターネットなどのメディア情報も収集活用しながら、住民の求める資料の提供やレファレンスサービスの向上を目指すとともに、古くなった図書の入れ替えなど、所蔵資料の精査・整理に取り組みます。
- 8 他市町村の図書館と連携し、それぞれの図書館の特色や長所を生かした事業を展開することで、幅広い層が図書館に足を運ぶきっかけを作るとともに図書館の活動を広く周知します。

議案第1号 令和4年度浦幌町立図書館事業計画

番号	事業名	事業の概要	開催期日	備考
1	絵本のお話し会	ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ	毎月1回第2土曜日 11時～11時30分（図書館まつり含む）	読み聞かせボランティア「ぐりとぐらの会」によるお話し会 ※4月9日開催分は、新型コロナウイルス感染症対策により中止
2	赤ちゃんタイム	赤ちゃんや小さいお子さんとその家族が、図書館内で一緒に本を読んだり、読み聞かせをする時間に、多少の大声や小さいお子さんが動き回ることへの配慮できる時間を設け、親子や子ども達が利用しやすく、気軽に足を運びたいくなるような図書館を目指す。	毎月1回第2土曜日 10時～13時00分	※4月9日開催分は、新型コロナウイルス感染症対策により中止
3	大人のためのお話し会	ボランティアによる絵本の読み聞かせや朗読等のほか、脳トレーニングを取り入れたお話し会	5/17、7/12、9/13、11/18	定期開催ほか要望に応じ出前講座を実施する。
4	ブックスタート事業 「ゆっくり子育てエンジョイ事業」	読み聞かせの方法、効果などの説明、お話し会の案内、絵本のプレゼント。ブックリストを作成し配布する。	乳幼児健診 (10ヶ月健診)	会場：保健福祉センター
5	公民館図書室への図書配本及びレファレンス	第2木曜日に上浦幌公民館、第3木曜日に厚内公民館、第4木曜日に吉野公民館を巡回	毎月1回	
6	認定こども園、保育園、小中学校等への図書配本	第2木曜日に上浦幌地区、第3木曜日にニコニコこども園・子育て支援センター・くれよん広場、第4木曜日に浦幌小学校の各施設へ図書を配本する。	毎月1回 2ヶ月1回（子育て支援センター・くれよん広場）	こども園1、保育園1、小学校2、中学校2、子育て支援センター、くれよん広場
7	認定こども園、小中学校等への支援活動	読み聞かせの実施。	配本時	浦幌小学校
		巡回移動展示を開催する。	随時	
8	夏休み読書感想文コンクール	豊かな情操を育み、表現力や創造力を養うことを目的に小中学生の読書感想文を募集	夏休み終了後、1ヶ月間程度の応募期間	各学年ごとに最優秀、優秀、佳作を選考、賞状及び副賞を贈呈。作品集発行。参加賞を配布する。
9	子ども読書の日 「いっしょに よもう、いっぱいよもう」	子ども読書の日及びこどもの読書週間に因んだ展示	4月23日～5月12日	「家族や友だちと読みたくなる本展」
10	うらほろりレー家読	「浦幌町教育の日」と連携した事業。家読におすすめの本を毎月3冊選び、家読コーナーに展示	通年	
11	2022読書週間	読書週間標語に因んだ展示	10月	
12	「新成人に贈る大人の読書」展	若者に贈るおすすめの本の展示	1月	
13	上記以外の館内展示	企画展及び話題の本の展示を実施し、読書推進を図る。	随時	
14	常設コーナーの開設	話題の本や浦幌町にゆかりのある作家の常設展示コーナーを設置	通年	映画やドラマ化、文学賞など話題になっている本を随時入替
15	公民館と連携した図書館サービスの向上	巡回移動展示の開催や図書館資料の返却サービスの実施など図書館の利用促進を図る。	通年	
16	屋外読書コーナーの開放	図書館の利用促進と読書環境の充実を図る。	6月1日～10月31日	
17	図書特別整理期間 (蔵書点検作業)	規則で年1回、10日以内の特別整理期間を定め、館内すべての図書資料の総点検作業	6月20日～24日	

読書推進活動

番号	事業名	事業の概要	開催期日	備考
行事関係	18 令和4年度浦幌町教育の日実践交流会	「読書の推進と学力及び体力の向上」の取組について、浦幌学園・上浦幌学園が実践発表し交流する。	10月	
	19 図書館たなばたま祭り	たなばたに因んだ図書の展示や興味・関心を広げるための企画を実施する。	8月6日	
	20 第22回図書館まつり	画家・作家であり浦幌町出身者による講演会、町内ボランティアによるお話し会や特別展示などを実施する。	10月16日	
	21 その他図書館講習会等	図書館講習会	8月6日	
図書館講座		11月予定		
広報・啓発活動	22 広報誌等への図書館だよりの掲載	広報誌及びホームページ等に新着図書、お話し会等の図書館情報を掲載	毎月1回	アシール・レーラ1頁 (全戸配布)
	23 図書館蔵書検索システムの活用	インターネットでの蔵書検索、貸出予約、利用案内、お知らせ等情報の提供	通年	
	24 夏休み「一日図書館司書体験」	司書の仕事を体験することで図書館への関心を高めてもらう	7月24日	
	25 職場体験実習	職場体験することで望ましい勤労観・社会観を養い、進路意識を明確にするとともに学習意欲の向上を図る。	未定	
図書館ボランティアの育成・支援	26 お話し会への協力	ボランティアによる読み聞かせのための活動の場を提供	毎月1回第2土曜日	読み聞かせボランティア「ぐりとぐらの会」会員7人
	27 布絵本づくりへの協力	ボランティアによる布絵本づくりのための活動の場を提供	毎月2回第2・4土曜日	布絵本づくりボランティア「浦幌布絵本の会」会員6人
	28 図書館ボランティア活動体験	知識・特技を生かせる機会を提供するとともに、定期的に体験日を設け図書に親しむ機会をつくり、自発的に参加できる幅広い世代のボランティアを養成する。	毎週水曜日	図書の整理や装備等日常業務
	29 活動のサポート、研修会等の情報提供	事業の準備や参加協力、参考資料等の提供、他市町村の研修会等の情報提供	随時	
	30 ボランティアの募集	広報誌やホームページ、電子メール配信等で図書館ボランティアを募集	通年	
職員研修・会議・施設整備等	31 北海道図書館振興協議会総会	令和3年度事業報告、令和4年度事業計画ほか	5月	書面開催
	32 全道図書館新任職員研修会他	特定のテーマについて職場や地域における指導的な役割を果たすスキルの習得	9月8日～9日(新任)	北海道立図書館
	33 十勝管内公共図書館協議会総会	令和3年度事業報告、令和4年度事業計画ほか	5月	書面開催
	34 十勝管内公共図書館協議会司書部会	司書業務の研究協議	2～4回	十勝管内
	35 十勝管内公共図書館協議会職員研修会	図書館業務の研究協議	2回	十勝管内
	36 浦幌町立図書館協議会の開催	図書館の管理運営に関し必要な事項を調査審議する、年3回開催	6月3日、8月下旬、2月下旬	図書館・博物館協議会委員8人
	37 学校図書館事務担当者会議	町立図書館と学校との連携による学校図書館活動の充実を図る。	必要に応じ開催	

令和3年度 浦幌町立図書館利用状況

区分	開館日数(日)	貸出人数(人)				貸出冊数(冊)			
		男	女	その他	合計	男	女	その他	合計
R3年度	244	1,666	3,998	727	6,391	4,455	10,656	10,531	25,642
R2年度	268	1,512	3,495	414	5,421	4,434	10,845	9,939	25,218
前年比	△ 24	154	503	313	970	21	△ 189	592	424

(1) 分類別貸出冊数

分類	一般書(冊)										
	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然	5技術	6産業	7芸術	8言語	9文学	R参考/U郷土
R3年度	144	337	356	584	741	1,069	446	1,051	101	5,240	196
R2年度	160	285	378	671	784	1,230	331	1,313	68	5,540	222
前年比	△ 16	52	△ 22	△ 87	△ 43	△ 161	115	△ 262	33	△ 300	△ 26

分類	児童書(冊)			A V (枚)			雑誌(冊)
	児童書	絵本	紙芝居	ビデオ	CD/CT	DVD	
R3年度	5,598	8,187	215	0	0	318	1,059
R2年度	5,082	7,352	255	24	0	321	1,202
前年比	516	835	△ 40	△ 24	0	△ 3	△ 143

(2) 年齢別貸出人数

(単位:人)

年齢構成	6歳以下	7~9	10~12	13~15	16~18	19~22	23~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	その他
R3年度	635	407	332	79	6	40	145	722	627	420	882	1,370	726
R2年度	544	420	223	63	12	29	239	466	535	366	858	1,252	335
前年比	91	△ 13	109	16	△ 6	11	△ 94	256	92	54	24	118	391

(3) 地区別貸出人数

(単位:人)

地区別	上浦幌	中浦幌	南浦幌	厚内	市街	その他
R3年度	270	172	360	89	5,143	357
R2年度	295	157	291	79	4,244	355
前年比	△ 25	15	69	10	899	2
(全体の割合)	4.2%	2.7%	5.6%	1.4%	80.5%	5.6%

(4) 一般寄贈資料

区分	件数	冊数	内訳
R3年度	51	174	町内39件156冊、町外 12件18冊、不明0件0冊
R2年度	57	435	町内40件314冊、町外17件121冊、不明0件0冊
前年比	△ 6	△ 261	

(5) 来館者数

(単位:人)

月	R2年度		R3年度	
	開館日数	来館者数	開館日数	来館者数
4	17	599	24	812
5	13	286	20	542
6	20	531	7	169
7	26	743	26	745
8	25	746	25	934
9	25	670	0	0
10	26	791	26	839
11	23	783	22	709
12	25	761	25	847
1	22	614	21	616
2	21	728	22	583
3	25	827	26	828
合計	268	8,079	244	7,624

※緊急事態宣言発令により臨時休館
5月19日~6月20日、8月31日~9月30日

蔵書構成（令和3年度）

項目	分類	冊数	主な内容
一般書	0 総記	1,391 (147)	読書・情報・知識・コンピュータ
	1 哲学	2,414 (340)	哲学・心理学・占い・人生相談
	2 歴史	4,278 (508)	歴史学・考古学・日本史・世界史
	3 社会	6,434 (645)	政治経済・ビジネス・経営
	4 自然	3,617 (257)	自然科学・数学・物理・化学・天文
	5 技術	4,691 (271)	工業・技術・環境問題・建築
	6 産業	2,191 (200)	農林業・水産業・商業・交通
	7 芸術	4,767 (613)	芸術・美術・工芸・写真・演劇
	8 言語	656 (75)	言語・日本語・外国語
	9 文学	25,779 (4689)	小説・エッセイ・詩歌・戯曲
	R 参考	1,610 (321)	辞典・年鑑・白書・統計書
	U 郷土	3,280 (2858)	町史・郷土史
		小計	61,108 (10924)
児童書	児童書	15,298 (1067)	日本や外国の児童文学・伝記
	絵本	8,961 (553)	赤ちゃん絵本・知育絵本
	紙芝居	746 (97)	
	参考	306 (15)	辞典・図鑑
		小計	25,311 (1732)
視聴覚資料	ビデオ	9 (5)	
	C D	362 (8)	
	DVD	608 (47)	
		小計	979 (60)
	雑誌	1,425 (218)	
	合計	88,823 (12934)	()内は寄贈で内数

(令和4年3月末現在)

町の人口 : 4,390人
 男 : 2,135人
 女 : 2,255人

図書カード利用登録者
: 4,646人

男 : 1,976人
 女 : 2,531人
 その他 : 139人

年代	男	女	計
6歳以下	71	75	146
7～9歳	69	57	126
10～12歳	64	70	134
13～15歳	73	70	143
16～18歳	50	65	115
19～22歳	96	101	197
23～29歳	229	231	460
30～39歳	483	515	998
40～49歳	199	383	582
50～59歳	171	325	496
60～69歳	160	241	401
70歳以上	319	399	718
その他			142

☆人口1人当り貸出冊数: 25,642(冊数) ÷ 4,390(人口) = 5.84冊

【前年: 25,218 ÷ 4,501 = 5.60冊】

*** 雑誌ジャンル別（令和3年度）**

ジャンル	冊数	ジャンル	冊数	ジャンル	冊数
育児	1	旅	2		
ファッション	1	自然科学	1		
ティーンズ	1	天文学	1		
料理	1	少年	1		
健康	1	スポーツ	1		
女性教養	4	パソコン	1		
生活一般	6				
モーター	1				
総合	10			計	
園芸	1			16ジャンル	34誌

（購入30誌・寄贈3誌・その他1誌）

*** 図書館購読新聞（5社／5紙）**

朝日新聞、十勝毎日新聞、日本経済新聞、北海道新聞（朝刊）、読売新聞

レファレンス業務集計表及びインターネット予約件数（令和3年度）

月	リクエスト (冊)	レファレンス (件)	相互貸借(借) (冊)		相互貸借(貸) (冊)		備考	インターネット 予約 (件)
4	36	1	道立	0	道立	0		1
			管内	18	管内	8		
			管外	5	管外	6		
5	10	0	道立	0	道立	0		1
			管内	1	管内	7		
			管外	1	管外	1		
6	13	0	道立	0	道立	0		14
			管内	10	管内	2		
			管外	2	管外	2		
7	15	2	道立	0	道立	0		0
			管内	2	管内	8		
			管外	2	管外	0		
8	22	0	道立	0	道立	0		0
			管内	3	管内	7		
			管外	2	管外	0		
9	0	1	道立	0	道立	2		16
			管内	3	管内	0		
			管外	2	管外	0		
10	26	0	道立	3	道立	0		0
			管内	0	管内	8		
			管外	7	管外	0		
11	17	0	道立	1	道立	0		0
			管内	2	管内	4		
			管外	3	管外	0		
12	14	0	道立	0	道立	0		0
			管内	2	管内	7		
			管外	3	管外	0		
1	25	0	道立	2	道立	0		0
			管内	3	管内	7		
			管外	3	管外	0		
2	31	0	道立	1	道立	0		3
			管内	11	管内	7		
			管外	3	管外	1		
3	15	0	道立	2	道立	0		0
			管内	11	管内	4		
			管外	0	管外	13		
計	224	4	道立	9	道立	2		35
			管内	66	管内	69		
			管外	33	管外	23		
			計	108	計	94		

インターネット予約パスワード発行者（令和3年4月～令和4年3月末現在）： 11人

令和4年度浦幌町立博物館運営方針

浦幌町の多様な歴史、自然、文化に関する資料と情報を幅広く収集・保全し、地域の財産として将来へ引き継ぎ、多方面で活用していくために、浦幌町立博物館は次のような活動を展開します。

1. 博物館法にもとづく登録博物館とすることで、浦幌町立博物館の果たす役割を明確化するとともに、社会教育法や博物館法にもとづく基本的な博物館機能の再点検や再構築をはかっていきます。
2. ホームページや博物館資料データベースを活用した、博物館情報のデジタル化やインターネット対応を進めます。
3. 浦幌を中心とする東十勝や白糠丘陵一帯の歴史、文化、自然史の研究拠点、情報発信拠点として、国内外の各種機関との連携や協力を推進します。
4. 収蔵資料の整理・登録作業、調査研究活動など、博物館活動の土台となる作業を重視した事業遂行に努めます。
5. 図書館との複合施設である当館のメリットを活かし、事業やレファレンス、地域資料の収集や、収蔵資料の有効活用、情報発信など、共同で推進できる体制の構築をはかります。
6. 停滞している東山防災倉庫の収蔵資料の搬出や吉野収蔵庫における資料整理活動を進めます。
7. 町内のさまざまな学術資源を、新規に文化財等として指定するとともに、それらの保全と活用をはかる取り組みを進めます。
8. アイヌ振興法の考え方にもとづき、ラポロアイヌネイションやアイヌ民族文化財団と連携して、アイヌ民族の歴史や文化を発信する活動に取り組みます。
9. 「国際博物館の日」や「文化財保護強調月間」「近代化遺産の日」などを軸に、全国の博物館や文化機関と連携した、多様な博物館事業を展開していきます。
10. 次世代へつなぐ博物館のあり方について議論し、課題を整理して将来に備えます。

議案第2号 令和4年度浦幌町立博物館事業計画（2022年5月22日現在）

分類	領域	No.	事業名	事業概要	要 期 日	来場者または参加者数	備 考
展示	企画展	1	トピック展「コロナな時代を語り継ぐために2022」	新型コロナウイルスで変化した暮らしの記録。	3月1日～5月8日	未計数	
		2	アイヌ伝統文化作品展	ラポロアイヌネイション主催のアイヌ刺繍教室の受講生が製作作品を展示。	4月13日～5月8日	138名 (記帳者のみ)	ラポロアイヌネイション共催
		3	かし和家の歴史展	創業94年の歴史を終え、若手の後継者により新たな歴史を歩みはじめる浦幌駅前のソバ屋かし和家に関する資料の展示。	5月21日～7月18日		
		4	アイヌ民族の現在「ラポロアイヌネイション」展	ラポロアイヌネイションを通じて、アイヌ民族のいまを伝える。	7月30日～9月25日		ラポロアイヌネイション・北海道立北方民族博物館共催
		5	北村薫氏写真展	音別の写真家、北村薫氏の写真展。	10月12日～11月5日		
		6	帯広百年記念館移動展	帯広百年記念館の収蔵する資料や作品の移動展覧会。	11月9日～11月28日の間（未定）		帯広百年記念館運営連絡協議会主催
		7	厚内の博物学者「和歌山満」展	中学校の理科教員にして、天体観測、貝類研究など、地域の自然史調査を永年続けてきた和歌山満氏の資料や標本を展示。	12月3日～1月15日		
		8	トピック展「クリスマスの文化」	日本ではなじみの薄いクリスマスの文化について、旧日本福音ルーテル池田教会の資料を中心に展示。	12月3日～12月28日		
		9	トピック展「お正月の文化」	お正月にみられる飾り物や料理などについて紹介。	1月7日～1月29日		
		10	全国孔版画年賀状展	十勝孔版画の会による毎年恒例の孔版画年賀状作品展です。	1月26日～2月7日		
		11	ぼくの、わたしの、書き初め展	書道教室「もみじ会」に通う子供たちの書き初め作品を展示。	2月11日～23日		
		12	ひな人形展	収蔵資料のひな人形を公開。	2月15日～3月10日		
		13	図面と模型で見る浦幌の古建築	町内に残る歴史的な建築物について、図面の描き起こしと模型で記録する試みの展覧会。	3月4日～4月9日		
教育普及	夜学講座	14	「フラワーソン2022」に参加しよう	6月に開催されるフラワーソンの説明会。	4月20日	13名	講師：持田誠学芸員
		15	国際博物館の日記念講座「博物館の力」	70年ぶりの博物館法改正と、30年ぶりに登録博物館となった浦幌町立博物館という機会に、博物館法にもとづく当館の活動内容をみなおす。	5月18日	16名	講師：持田誠学芸員
		16	かし和家の歴史	浦幌駅前のそば屋かし和家の系譜を紹介。	6月1日		講師：持田誠学芸員
	博物館講座（含うらほろスタイルゼミナール）	17	図書館記念日講座「なぜ本の仕事をしているんだろう。-十勝の活動事例から-」	図書館法制定を記念した図書館記念日に、書店や図書館など本に関する仕事を手がける長谷川氏から、本のいまについて解説。	4月30日	40名	講師：長谷川彩氏
		18	企画展関連講座「なぜ博物館はかし和家を調べるのか-風俗史の視点から-」	かし和家の資料を集め研究することで何が明らかになるのか？風俗史の視点から紹介する。	7月2日		講師：持田誠学芸員
		19	文学館出前講座「災害と文学」	文学は災害をどのように描いてきたのか。道立文学館の資料から解説。	8月6日		講師：苫名直子学芸員（北海道立北方民族博物館）
		20	企画展解説「アイヌ民族の現在：ラポロアイヌネイション」	昨年に網走市の北海道立文学館で開催された企画展「アイヌ民族の現在：ラポロアイヌネイション」展を通じて、アイヌのひとつひとつの「いま」を伝える。	8月20日		講師：持田誠学芸員
		21	企画展解説「アイヌ民族の現在：ラポロアイヌネイション」	昨年に網走市の北海道立文学館で開催された企画展「アイヌ民族の現在：ラポロアイヌネイション」展を通じて、アイヌのひとつひとつの「いま」を伝える。	8月30日		講師調整中
		22	博物館実習生発表会	博物館実習生に自らの研究内容などについて発表してもらおう。	9月19日		講師：博物館実習生
23		以下、調整中					
町民座談会	24	お正月の文化を語ろう	いまとむかしのお正月文化の違いなどについて自由に語り合う。	1月			

議案第2号 令和4年度浦幌町立博物館事業計画（2022年5月22日現在）

分類	領域	No.	事業名	事業概要	要 期日	来場者または参加者数	備 考
教育普及	夏休み子ども博物館	25		予定なし			
	冬休み子ども博物館	26		予定なし			
	移動講座	27	<月例調査観察会> 豊北植物調査会	毎月1回豊北原生花園を歩き、植物のフェノロジー（生物季節観測）を調査・記録する。	5月～11月 毎月1回		
		28	<移動博物館> 知っとこ！うらほろ	浦幌町の姿を知るための史跡や自然めぐり。	4月2日	3名	講師：持田誠学芸員
		29	<移動博物館> ウラホロイチゲ観察会	日本では浦幌で最初に発見された植物ウラホロイチゲの自生地を巡って観察する講座	4月28日	11名	講師：坂下禮子氏
		30	<移動博物館>ウラホロイチゲを守ろう	道路工事の影響で失われるウラホロイチゲを隣接地へ移植して保全する。	5月4日		
		31	<移動博物館>青い鳥を探そう	夏鳥オオルリの美しい姿を、木々の葉が茂って観察しづらくなる前の初夏に観察する	5月8日		
		32	<移動博物館> 知っとこ！うらほろ	浦幌町の姿を知るための史跡や自然めぐり。	6月4日		
		33	<移動博物館> JRヘルシーウォーキングをあるく	今年から設定されたフットパスコース「JRヘルシーウォーキング」をみんなで歩く。	7月16日		
		34	<ふるさと探訪> イチャルバ	浦幌へ還り再埋葬されたアイヌ民族の遺骨を慰霊する「イチャルバ」を見学する。	8月21日		ラボロアイヌネイション主催
		35	<ふるさと探訪> アシリチュエノミ	サケ漁をはじめににあたって神に祈りをささげるアイヌ民族の儀礼「アシリチュエノミ」を見学する。	9月		ラボロアイヌネイション主催
		36	<ふるさと探訪> 列車で学ぶ地理・歴史	列車を活用した鉄道遺産と地理歴史巡検	10月23日	23名	北海道文化財保護強調月間/全国近代化遺産一斉公開2021
ロビーコンサート	37	クリスマス讃美歌コンサート	日本ではなじみの薄い讃美歌を歌う。	12月			
ラボロアイヌネイション共催	38	「初心者アイヌ文様刺繍講座」	アイヌ文様刺繍について、その独特の技法を伝承者から学ぶ連続講座	不定期		講師：廣川和子 ラボロアイヌネイション共催	

【報告第2号】2022(令和4)年度 浦幌町立博物館利用状況

	2009(平成21)年度		2010(平成22)年度		2011(平成23)年度		2012(平成24)年度		2013(平成25)年度		2014(平成26)年度		2015(平成27)年度	
	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数
小計	299	7,990	302	8,471	307	10,012	309	9,648	305	10,403	305	10,045	305	11,161
累計	3,076	95,893	3,378	104,364	3,685	114,376	3,994	124,024	4,299	134,427	4,604	144,472	4,909	155,633

	2016(平成28)年度		2017(平成29)年度		2018(平成30)年度		2020(令和元)年度		2020(令和2)年度		2021(令和3)年度		2022(令和4)年度	
月	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数
4	26	927	26	603	27	663	26	777	17	419	25	367	25	293
5	25	979	26	806	27	1,045	27	915	14	41	15	226		
6	26	661	26	670	26	671	26	696	25	185	8	101		
7	27	897	26	882	26	1,261	26	1,024	27	332	27	417		
8	25	1,853	28	1,352	28	1,340	27	919	26	342	25	381		
9	25	903	26	783	25	872	25	783	26	294	0	0		
10	26	472	26	813	27	1,119	26	1,129	26	331	26	345		
11	24	807	25	510	26	692	26	657	23	296	22	298		
12	26	693	26	929	26	595	25	747	26	255	26	315		
1	22	639	23	454	23	799	22	748	22	182	21	243		
2	24	900	24	893	24	957	24	629	21	227	22	160		
3	27	587	26	708	26	1,248	12	634	26	389	26	300		
小計	303	10,318	308	9,403	311	11,262	292	9,658	279	3,293	243	3,153	25	293
累計	5,212	165,951	5,520	175,354	5,831	186,616	6,123	196,274	6,402	199,567	6,645	202,720	6,670	203,013

2022(令和4)年度 団体入館者

(事前申込みもしくは当日解説対応を実施した団体・個人/4月末日現在)

団体名	期日	人数	団体名	期日	人数
学童保育所	4月5日	37			
うらほろ楽舎	4月9日	12			
北海道中小企業家同友会	5月12日	5			
			合 計	3 件	54

(令和4年3月31日現在)

博物館資料の新規受入件数(2022年4月30日時点)【2019より暦年】

(件)

内訳	2015(平成27)	2016(平成28)	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
寄贈	440	453	466	531	728	588	630	122
収集	122	234	357	272	194	346	120	150
図書資料	533	315	312	291	445	370	468	216
合計	1,095	1,002	1,135	1,094	1,367	1,304	1,218	488

※2022は未確定

収蔵資料の利用(2022年4月30日時点)【年度】

(件)

	2016(平成28)	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
特別利用(館外貸し出し)	3	4	1	5	5	8	0
特別利用(来館調査)	5	5	5	11	9	8	1
出版利用	4	3	3	5	2	6	0
合計	12	12	9	21	16	22	1

* 博物館活動、博物館紀要における調査研究利用・出版利用、一般報道使用をのぞく

レファレンス(2022年4月30日時点)【年度】

(件)

	2016(平成28)	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
来館・町内呼出によるもの	28	35	55	62	75	59	13
通信および他部局より転送	102	62	112	78	129	56	12
合計	130	97	167	140	204	115	25

学芸活動

(1) 共同研究

- ・ 浦幌町内における特定外来生物ウチダザリガニの実態に関する調査(浦幌の自然を楽しむ会)
- ・ 釧路国境地域の植物相に関する研究(釧路市立博物館)
- ・ 環境省モニタリングサイト1000水生植物調査(環境省、国際湿地保全連合、釧路市立博物館、新潟大学ほか)
- ・ これからの博物館行政と支援体制の構築に向けた試論の構築(宇仁義和・石井順平・持田誠)

(2) 論文・出版(当館紀要への掲載を除く)

大澤剛士・三橋弘宗・細矢剛・神保宇嗣・渡辺恭平・持田誠, GBIF日本ノードJBIFの歩みとこれから: 日本における生物多様性情報の進むべき方向. 保全生態学研究, 1-15.

持田誠・高田祐一, 紀要論文等の書誌情報流通における課題と「文化財論文ナビ」の取組. カレントアウェアネス, 350:1-5.

持田誠, 「博物館」と「学芸員」の問題は別々だと痛感した20年. Museum Data, 82: 15-20.

持田誠, 博物館活動奨励賞受賞に寄せて/地域博物館に学芸員が存在する意味. 博物館研究, 57(3):23.

持田誠, 分科会2「自然史は博物館で生き残れるのか? : 標本・人材・文化と自然史. 博物館研究, 57(3):16-17.

持田誠, 十勝地方における自然保護問題の一例. 北海道の自然保護, 60:56-62.

持田誠, 地域博物館におけるコロナ関係資料の収集. COVID-19の下で、記録に向き合う: 63-74.

土田和代・持田誠, 戦前・戦後の国後島および釧路市における生活史の一断面: 元郵便局長 土田一雄氏への聞き取り調査記録. 釧路市立博物館紀要, 40:15-24.

日本福音ルーテル帯広教会記念誌編集委員会(編). 信仰の灯は永遠に: 日本福音ルーテル池田教会と吉田康登牧師の足跡[浦幌町立博物館企画展図録]

(3) 研究発表等

2021年9月12日: 社会教育における博物館の立ち位置: 博物館法改定を見据えて

日本社会教育学会第68回研究大会ラウンドテーブル「社会教育法70年と社会教育法制をめぐる課題(その4) 博物館法改正をめぐる(その2)」

2021年10月7日: 今を集める博物館/全国博物館長会議

2021年11月11日: コロナ関係資料の収集と博物館
市民マイスター講座2021

2021年11月13日: 浦幌の地理・歴史・博物館の役割
北海道民族学会2021年度第2回研究会

2021年12月15日: 根室本線全通100年で振り返る十勝の鉄道
めむろ柏寿学園講演会

2022年2月20日: 自然史は博物館で生き残れるのか? 全国博物館大会シンポジウムの報告と投げかけられた課題
北海道自然史研究会(オンライン)

2022年3月8日: 地域博物館におけるコロナ関係資料収集2年目の現状と課題
シンポジウム「コロナ禍と博物館の2年 資料の収集・展示をめぐる課題と展望」(オンライン)

○協議事項

個人利用の貸出冊数の拡大について

1 貸出冊数拡大の趣旨について

図書館の利用者より貸出冊数の拡大について要望があることから、図書館サービスを充実させるため、同時に貸出しを受けることができる図書館資料の数を5冊以内から10冊以内とする。

2 近隣町との比較について

町名	貸出冊数	貸出期間
浦幌町	5冊以内	14日以内
幕別町	10冊以内	14日以内
池田町	10冊以内	15日以内
豊頃町	10冊以内	14日以内

3 浦幌町立図書館の管理、運営等に関する教育委員会規則改正の内容について

○新旧対照表（関係条項抜粋）

改正後	改正前
○浦幌町立図書館の管理、運営等に関する教育委員会規則 平成11年12月1日教育委員会規則第3号	○浦幌町立図書館の管理、運営等に関する教育委員会規則 平成11年12月1日教育委員会規則第3号
(個人利用の館外貸出し)	(個人利用の館外貸出し)
第8条 図書館資料の貸出しを受けようとする者は、利用カードを係員に提出しなければならない。	第8条 図書館資料の貸出しを受けようとする者は、利用カードを係員に提出しなければならない。
2 同時に貸出しを受けることができる図書館資料の数は、10冊以内とする。	2 同時に貸出しを受けることができる図書館資料の数は、5冊以内とする。
3 図書館資料の貸出期間は、貸出しを受けた日から14日以内とする。ただし、館長が認めたときはその限りではない。	3 図書館資料の貸出期間は、貸出しを受けた日から14日以内とする。ただし、館長が認めたときはその限りではない。
4 図書館資料を返納期間内に返納しなかった者に対し、館長は図書館の利用を停止することができる。	4 図書館資料を返納期間内に返納しなかった者に対し、館長は図書館の利用を停止することができる。